

8、各種委員任命

資格審査委員	宮城 庄 藏	長 外一一名
宣言起草委員	生 野 庄太郎	長 外 九名
建議案審査委員	桐 野 豊 吉	長 外一〇名

9、祝 辭

浮羽郡聯合會青年部長	樋 口 巖
全農福佐朝倉郡代表	木 林 善三郎

地主が土地所有權を以て吾々を壓迫するなら飽く迄小作權を主張して之に對抗せねばならぬ、農民組合が別々に闘ふ事は力が小さい、打つて一丸となり強力なる力を以て窮乏農民を救はねばならぬ。

日農本部

片 山 亥四三

現下の國際狀勢に立つて軍備の充實は勿論農村の充實を計

らねばならぬ五、一五事件二、二六事件の起つた原因を見極める必要があるこれは生活權擁護の爲の大體政策への明答だと思ふ、農民の生活安定の爲には米、土地の問題を解決せねばならない農民組合は小作料減額要求だけではない農民の城である國家革新の基礎としても吾々農民の組織を擴充せねばならぬ

全水福岡縣聯合會

岩 田 重 藏

吾々は農民よりも一層の劣悪生活をさせられてゐる、それだけ倍加した反抗力が潜在してゐる、吾々は御互に手を握り合つて九州二十萬農民が起つならば纏て自由なる時が来るであらう、山梨縣に於ける全水大會には農民戰線統一を提案し一踏進進する覺悟である。

10、祝 電